



プールに歓声ひびく

2年ぶりのプール開き



去る6月25日(火)にプール開きを行いました。震災以降、2年ぶりに子どもたちの歓声が響き渡りました。

当日は晴天で絶好の水泳日和でした。プール開きでは、各学年の代表がめあての発表や使用上の注意、準備運動の後、シャワーを浴びてプールに入りました。1年生も首が出る深さのところを歩いて水に慣れました。全校生で流れるプールをつくって今年度初の水遊びを楽しみました。

発表では初めて本校のプールに入った2年生から「今年は白岩小のプールにはじめて入ることができて、とってもとってもうれしかったです。」と発表したのが印象的でした。

これから体育の時間や特設水泳などでプールを使っていきます。一人一人の体調管理に十分気を配るとともに、プールでの事故やけが等がないように万全の態勢で臨んでまいります。

また、過日お知らせしたように7月29日(月)・30日(火)、31日(水)の3日間(10:00~11:30)をプール開放としましたので、プール当番として監視のご協力、よろしくお願いいたします。

いよいよ7月 事故ゼロの1学期を

去る6月23日(日)、郡山市内で午後5時過ぎに自転車に乗った小学生男児2名が交差点で出会い頭に乗用車と衝突し、一時、意識不明の重体となりましたが、幸い意識も戻り回復に向かっています。このような事故を未然に防ぐために、本校児童の自転車の乗り方についてアンケートを取りました。その結果は以下のとおりです。

- 1 自転車の所持率 87.5%
- 2 乗る頻度 毎日(4.1%) 週2~3日(18.8%)
週1日(29.2%) 乗らない(37.5%)
- 3 乗っている場所 家の近く(50.0%) その他(50.0%)
- 4 ヘルメット着用率(ヘルメット所持数÷自転車所持) 69.0%



ほとんどの児童が自転車を持っています。ほとんど乗らない児童(18名)もいますが、1週間内で乗る児童は半数ほどいます。また、「家の近く」に乗っている児童は半数ですが、市道・県道など太い道路に乗っている児童も何名かいるという現状です。さて、命を守るヘルメットの所持数がやや低いのは、家の近くや空き地などで乗る児童の場合かもしれませんが、車との接触ばかりではなく、転倒による頭蓋骨損傷なども予想されます。自転車に乗らせる場合はヘルメットはできるだけ着用させたいものです。児童の安全のために100%をめざしてご協力ください。加えて、不審者防止のための「防犯ブザー」の所持、電池切れの確認もよろしくお願いいたします。